

平成9年度 第26回世論調査「障害者福祉」について

調査の目的

本調査は、「障害者福祉」について、市民の意識・評価・要望などを把握し、基礎資料とすることを目的とした。

調査の設計

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 3,000人
4. 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 平成9年10月15日～10月31日

回収結果

1. 発送数 3,000人(100.0%)
2. 有効回収数 1,959人(65.3%)

集計表

問1 あなたの地域では、障害者に対して地域の人たちが理解を示していると思いますか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	非常に理解を示していると思う	2.8
(2)	どちらかといえば理解を示していると思う	36.7
(3)	どちらかといえば理解を示していないと思う	21.3
(4)	理解を示していないと思う	7.4
(5)	わからない	31.2
(6)	無回答	0.7
	計	100.1

問2 あなたは、障害者やその家族の方に対して、話しかけたり手をかしたりしたことがありますか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	ある	59.4
(2)	ない	37.7
(3)	無回答	2.9
	計	100

問2-1 上記で「ある」と答えた方に伺います。それはどのようなお気持ちからですか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
----	-----	-------

(1)	身内などに障害者がいてその大変さを知っているから	28.5
(2)	近所付き合いや親戚付き合いなどの気持ちから	16.3
(3)	困っている人を助けるという気持ちから	38.3
(4)	何となく	8.0
(5)	その他	6.0
(6)	無回答	2.6
	計	99.7

問3 仮にあなたが障害や高齢で自立が大変になったとき、だれに世話をしてもらいたいですか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	家族にみてもらいたい	31.3
(2)	家族を中心に一部を行政の在宅福祉サービスで	44.7
(3)	行政の在宅福祉サービスで	7.7
(4)	施設に入る	15.1
(5)	その他	0.7
(6)	無回答	0.6
	計	100.1

問4 障害者や高齢者の介護に関することや生活、子供の健全な育成など福祉に関することで困ったとき、あなたはだれに相談しますか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	市役所(福祉事務所など)	39.6
(2)	社会福祉協議会	4.5
(3)	福祉施設	5.9
(4)	民生児童委員	6.1
(5)	町内会長・区長	0.8
(6)	近所の人	2.0
(7)	知人・親戚	37.3
(8)	学校	0.4
(9)	その他	2.2
(10)	無回答	1.2
	計	100

問5 あなたは障害者に対する市の援助は行き届いていると思いますか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	十分行き届いている	2.3
(2)	まあまあ行き届いている	26.4
(3)	あまり行き届いていない	20.8

(4)	ほとんど(全く)行き届いていない	2.9
(5)	わからない	47.1
(6)	無回答	0.4
	計	99.9

問6 福祉施策を進める中で、あなたは入所施設の建設をまず考えるべきと思いますか。それともホームヘルプサービス、ショートステイ、デイサービスなどの在宅福祉サービスの充実を考えるべきと思いますか。(○は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	施設が足りないので、まず施設から建設すべきだ	34.7
(2)	在宅福祉サービスの充実を図るべきだ	55.6
(3)	わからない	9.0
(4)	無回答	0.7
	計	100

問7 障害者や高齢者にとっては、道路や建物の段差や階段などが、通行の大きな妨げになります。あなたの住んでいる地域では道路や建物に障害者や高齢者に対する配慮がどの程度なされていると思いますか。(○は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	かなり配慮されている	2.7
(2)	一部配慮されている	23.1
(3)	あまり配慮されていない	49.0
(4)	全く配慮されていない	23.7
(5)	無回答	1.5
	計	100

問8 あなたは、障害を持つ子供の福祉について、もっと力を入れる必要があると考えていますか。次の中から2つまでお答えください。(○は2つまで)

番号	選択肢	パーセント
(1)	障害発生の予防という点からの施策	14.5
(2)	幼少期からの適切な治療や訓練の場を強化する施策	47.2
(3)	医療技術の開発と促進	13.7
(4)	相談員やボランティア活動をする人の増員・育成	20.4
(5)	家庭に対する経済的援助の強化	27.9
(6)	社会的に保護し、望ましい育成を図る施設の増設	33.7
(7)	一般の人々の理解を深め、協力が得られる啓蒙活動の強化	28.4
(8)	その他	0.7
(9)	無回答	1.9
	計	188.4

問9 あなたは、障害者のための福祉について、もっと力を入れる必要があると考えていますか。次の中から2つまでお答えください。(○は2つまで)

番号	選択肢	パーセント
(1)	年金を拡充する	12.7
(2)	雇用を促進する	28.7
(3)	教育を充実する	6.8
(4)	医療を充実する	19.1
(5)	障害者向住宅を建設する	12.7
(6)	障害者向施設を整備する	26.7
(7)	ホームヘルパーを増員する	18.9
(8)	都市施設、公共施設を改善する	18.5
(9)	交通機関を改善する	11.3
(10)	一般の人々の理解を深め、協力が得られるように啓蒙活動を行う	32.0
(11)	その他	0.8
(12)	無回答	1.5
	計	189.7

行政サービスについてお伺いします。

問10 次の行政サービスの中で知っているものに○印をつけて下さい。(○はいくつでも)

在宅福祉サービス

番号	選択肢	パーセント
(1)	ホームヘルプサービス事業	69.4
(2)	ショートステイ事業	47.8
(3)	デイサービス事業	47.0
(4)	ガイドヘルプサービス事業	5.3
(5)	紙オムツ支給事業	29.5
(6)	車椅子貸付事業	46.1
(7)	補装具の給付事業	15.3
(8)	福祉バスの設置	25.8
(9)	日常生活用具の給付	10.2
(10)	JR運賃の割引	54.0
	計	350.4

施設サービス

番号	選択肢	パーセント
(1)	精神薄弱児施設(ふじやま学園)	54.7
(2)	精神薄弱児(者)通園施設(こども療育センターみはら園)	17.4

(3)	重度心身障害児施設(国立富士病院 他)	19.3
(4)	肢体不自由児施設(静岡医療福祉センター 他)	6.8
(5)	小規模授産所(ふれあいショップあゆみ、ふじひろみ、竹の子、吉原つくし、ひめな、市民ふれあいバンク、鷹身工芸社)	55.5
(6)	精神薄弱者更正施設(富士見学園、富士和光学園、富士本学園)	48.3
(7)	精神薄弱者授産施設(くすの木学園)	68.8
(8)	精神薄弱者通勤寮(そびな通勤寮)	11.8
(9)	心身障害者生活寮(ゆめハウス、中野ホーム)	4.7
(10)	生活訓練ホーム(ひかりの丘)	11.4
(11)	精神障害者共同作業所(ポプリ作業所)	8.5
(12)	精神障害者共同住居(成徳寮、伝法寮、落合寮)	2.8
(13)	精神障害者福祉ホーム(富士ばらホーム)	9.5
(14)	身体障害者療護施設(くぬぎの里)	14.8
	計	334.3

その他

番号	選択肢	パーセント
(1)	精神障害者医療助成	16.5
(2)	特別児童扶養手当	37.7
(3)	介護手当	32.1
(4)	福祉手当	34.7
(5)	身体障害者更生医療	9.0
(6)	重度心身障害者医療費の助成	23.9
(7)	療育相談	10.8
(8)	健康相談	29.0
(9)	点字講習会	19.6
(10)	手話講習会	27.1
(11)	無回答	3.2
	計	243.6

ボランティア活動についてお伺いします。

問11 本来の仕事を離れて、自分の能力や得意なことを世の中のために進んで役立てる奉仕活動を「ボランティア活動」といいますが、あなたはボランティア活動に参加したことがありますか。(〇は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	現在ずっと参加している	3.3
(2)	ときどき参加している	30.0
(3)	まったく参加したことがない	64.1
(4)	無回答	2.7

計	100.1
---	-------

問12 あなたの参加している(あるいは参加したことのある)活動に○印をつけて下さい。(○はいくつでも)

番号	選択肢	パーセント
(1)	高齢者の話し相手や世話	7.5
(2)	病人や障害者の世話	4.8
(3)	点訳、手話などの奉仕活動	0.9
(4)	福祉施設の慰問や清掃などの奉仕活動	12.0
(5)	災害にあった人や生活に困っている人の世話や援助	2.5
(6)	交通安全の街頭指導	13.2
(7)	防火、防犯活動	7.9
(8)	道路、溝、公園などの清掃	32.8
(9)	文化財保護運動	0.5
(10)	自然保護運動	2.3
(11)	青少年グループの指導育成	4.4
(12)	スポーツ、体カづくりの指導	4.3
(13)	赤い羽根共同募金などの募金活動	16.1
(14)	不要品交換、共同購入、商品テスト、苦情相談などの消費者保護運動	3.9
(15)	献血、献眼、献体などの登録	21.1
(16)	その他	1.8
(17)	無回答	42.3
	計	178.3

問13 ボランティア活動についてお伺いします。最近有料によるボランティアが活動しておりますが、あなたはどう思いますか。(○は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	ボランティアは無償であるべきである	26.9
(2)	活動の内容によっては必要である	68.6
(3)	その他	1.7
(4)	無回答	2.8
	計	100

問14 今後社会の中でますますボランティアが必要といわれておりますが、どうすればよいと思いますか。(○は1つ)

番号	選択肢	パーセント
(1)	幼児期からの一貫とした福祉教育を	21.8
(2)	企業等でボランティアのための休暇を考える	15.6
(3)	ボランティア活動の機会を多く提供する	12.9

(4)	小・中・高校でのボランティア体験	28.7
(5)	地域の中でのボランティア活動実践を	12.1
(6)	福祉に関する啓蒙、啓発を	4.5
(7)	その他	1.0
(8)	無回答	3.3
	計	99.9